

経腸栄養管理の基礎（14時間）

経腸栄養についての講義・ワークショップ（2日間）



復習時間（10時間）

配布テキストに基づく復習



静脈栄養管理の基礎（12時間）

静脈栄養についての講義（2日間）



事後学習（10時間）

所属先にて経腸栄養を施行した対象者への栄養介入事例（2症例）について記載したレポートを作成



静脈経腸栄養の応用（6時間）

ワークショップ形式による症例検討（1日間）



認定試験（30分）

五肢択一問題30問：60%以上正解で合格。



（合格）

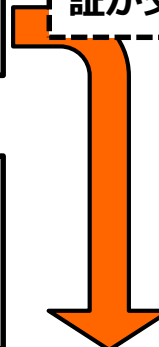
『静脈経腸栄養（TNT-D）管理栄養士』認定



5年間に一定以上の更新研修を受講

『静脈経腸栄養（TNT-D）管理栄養士』認定の更新

「認定教育施設における研修」16時間（約2日間）を併せて受けることで、厚生労働省が指定する栄養サポートチーム担当者に必要な「栄養管理に係る所定の研修」を修了した修了証が交付されます。



2日間の施設実習（16時間）